

2016.3.7

震災後の採用動向

「ワークス採用見通し調査」経年比較分析

株式会社リクルートホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:峰岸真澄)の人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、過去の「ワークス採用見通し調査」を東北地方を中心に一部再集計することにより、東日本大震災発生後5年を振り返っての企業の採用動向についてのデータをまとめました。

東北地方における採用動向は復興需要フェーズを脱し堅調に推移

東日本大震災以降の5年間の採用動向をみると、震災直後は、正規社員の中途採用を中心に復興需要による採用増がみられ、また震災影響により製造業を中心に採用意欲が落ち込んだ時期もあった。その後採用意欲は回復し、景況感が上向いていることによる採用増が見られる。足元における企業の採用意欲は全国と同水準までに回復していることから、企業の採用動向については、復興需要や震災影響ではなく、全国と同様に堅調に推移している。

震災影響によって製造業の中途採用は低位

正規社員の中途採用の動向をみると、製造業においては震災直後より事業の立ち直りが遅かったこともあり採用意欲が他の業種よりも低位で推移している。一方、流通・金融・サービス業については、景況感の上向きや人手不足も相まって、採用意欲が順調に高まっている。このように業種によって震災による立ち上がりには差がみられる。

従業員規模によって東北地方の新卒採用は明暗が分かれる

大学生・大学院生の新卒採用の動向をみると、従業員規模300人以上については採用意欲が順調に回復し、足元では全国水準より高くなっている。一方、従業員規模300人未満については採用意欲が横ばいであり、全国水準より低くなっている。規模の大きい企業を中心に新卒採用を中心としていたことに加え、景況感が上向いていることにより採用意欲が高いが、中小企業においては、業績の回復が遅れていることもあり採用意欲が低い。

INDEX

調査概要・調査結果を見る際の注意	2
採用見通しの経年比較	3~4
東北地方 新卒採用見通しの経年比較(大学生、大学院生従業員規模別・業種別)	5~6
東北地方 中途採用見通しの経年比較(従業員規模別・業種別)	7~8
参考 新卒採用見通しの経年比較(高校生)	9

【調査概要】

「ワークス採用見通し調査」の過去の調査概要は下記のとおりです。いずれの調査でも従業員規模5人以上の日本全国の民間企業を対象としています。

新卒	中途	調査実施期間	対象企業数	回収企業数	回収率
2013年卒	2012年度	2011年10月17日～11月18日	6,829社	4,673社	68.4%
2014年卒	2013年度	2012年10月10日～11月9日	7,333社	5,063社	69.0%
2015年卒	2014年度	2013年10月9日～11月9日	7,314社	4,931社	67.4%
2016年卒	2015年度	2014年10月9日～11月7日	6,882社	4,618社	67.1%
2017年卒	2016年度	2015年10月2日～11月2日	7,210社	4,794社	66.5%

【調査結果を見る際の注意】

- ※「ワークス採用見通し調査」は、調査時の翌年度における採用の増減について把握したものです。増減の回答企業割合のみならず、「増える一減る」のDIで見ることによって、採用意欲を把握することができます。
- ※本調査での新卒採用は大学生・大学院生を対象としたものであり、中途採用は正規社員を対象としたものです。新卒採用の年次、中途採用の年次と調査時期との関係は調査概要にてご確認ください。
- ※本調査の東北地方の結果は、東北地方（青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島）が本社所在地である企業について集計したものです。そのため、本結果が東北地方の採用動向を必ずしも反映していない場合があります。
- ※%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合があります。
- ※集計社数が少ないため、従業員規模別と業種別は、過去の採用見通し調査より大きく括った区分で表示しております。
- ※業種別の表において、業種にその他の区分があるため、大分類の合計社数が回答社数と一致しません。

リクルートワークス研究所について

リクルートワークス研究所は、1999年1月に設立された、株式会社リクルートホールディングスの中にある「人」と「組織」に関する研究部門。

＜設立目的＞

リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進。

採用見通しの経年比較

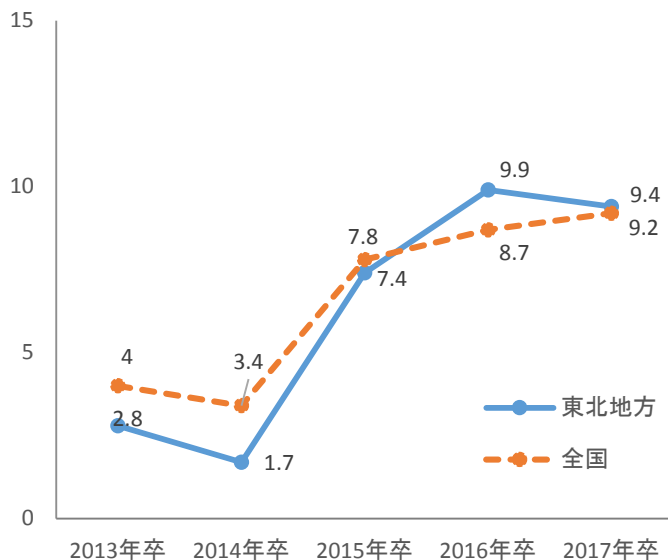
大学生・大学院生の新卒採用について、東北地方の2017年卒の「増える—減る」のポイントは+9.4ポイントと、全国(+9.2ポイント)とほぼ変わらない水準である。過去5年の推移を見てみると、東北地方は2014年卒において、震災の影響を受けて前年より「増える—減る」のポイントが落ち込んだものの、ポイントは増加傾向である。

正規社員の中途採用について、東北地方の2016年度の「増える—減る」のポイントは+11.2ポイントと、全国(+10.4ポイント)とほぼ変わらない水準である。過去5年の推移を見てみると、2013年度においては、東北地方のポイントが全国より上回り、復興需要による採用ニーズが生じたといえる。その後、2015年度の東北地方においては、それまで中途採用で充足ができなかったため新卒採用を重視するなどの動きがみられたことなどから、前年より「増える—減る」のポイントが落ち込んだが、ポイントは全国と同様に増加傾向である。

東北地方においては、震災当初は復興需要による中途採用が多くみられたが、その後復興需要による採用はひと段落し、景況感が上向くことにもなう採用増が見られ、全国と同様に堅調に推移している。

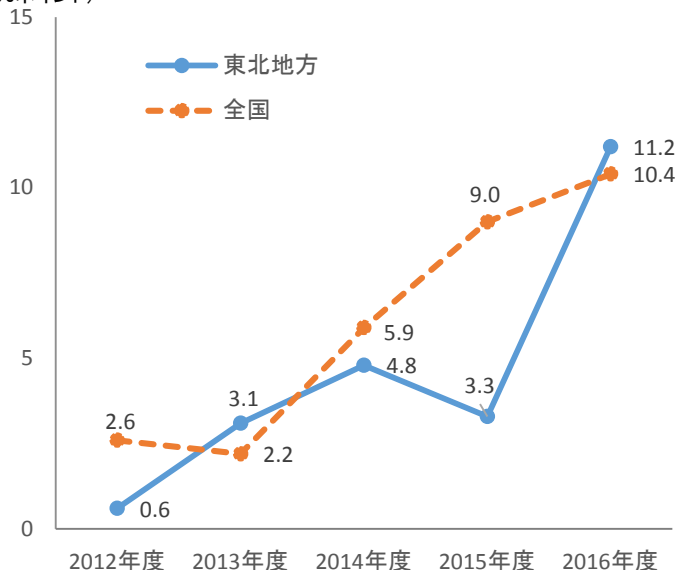
■新卒採用見通しの経年比較(大学生・大学院生)

「増える」—「減る」
(%ポイント)



■中途採用見通しの経年比較

「増える」—「減る」
(%ポイント)



注) 採用見通しの結果は4ページに掲載

■新卒採用見通しの経年比較(大学生・大学院生)

【東北地方】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2013年卒	177	10.7%	35.6%	7.9%	33.3%	12.4%	-	+2.8
2014年卒	227	7.0%	45.8%	5.3%	27.8%	13.7%	0.4%	+1.7
2015年卒	231	13.0%	39.8%	5.6%	25.5%	16.0%	-	+7.4
2016年卒	212	16.0%	36.3%	6.1%	22.2%	19.3%	-	+9.9
2017年卒	223	13.9%	41.3%	4.5%	23.8%	16.6%	-	+9.4

【全国】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2013年卒	4673	10.4%	50.0%	6.4%	25.1%	7.9%	0.1%	+4.0
2014年卒	5063	10.3%	47.6%	6.9%	25.8%	9.2%	0.2%	+3.4
2015年卒	4931	13.3%	47.5%	5.5%	24.1%	9.5%	0.1%	+7.8
2016年卒	4618	14.0%	46.8%	5.3%	24.4%	9.3%	0.2%	+8.7
2017年卒	4794	13.4%	48.1%	4.2%	24.1%	10.1%	0.1%	+9.2

■中途採用見通しの経年比較

【東北地方】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	177	6.2%	28.2%	5.6%	46.3%	13.6%	-	+0.6
2013年度	227	7.9%	34.4%	4.8%	43.2%	9.7%	-	+3.1
2014年度	231	9.1%	37.2%	4.3%	34.6%	14.7%	-	+4.8
2015年度	212	10.4%	35.4%	7.1%	35.8%	11.3%	-	+3.3
2016年度	223	13.9%	39.5%	2.7%	34.1%	9.9%	-	+11.2

【全国】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	4673	7.3%	32.6%	4.7%	43.9%	11.4%	0.1%	+2.6
2013年度	5063	7.5%	30.5%	5.3%	47.2%	9.3%	0.2%	+2.2
2014年度	4931	10.7%	32.6%	4.8%	41.6%	10.1%	0.2%	+5.9
2015年度	4618	13.0%	31.3%	4.0%	42.7%	8.8%	0.2%	+9.0
2016年度	4794	14.1%	34.8%	3.7%	39.0%	8.2%	0.2%	+10.4

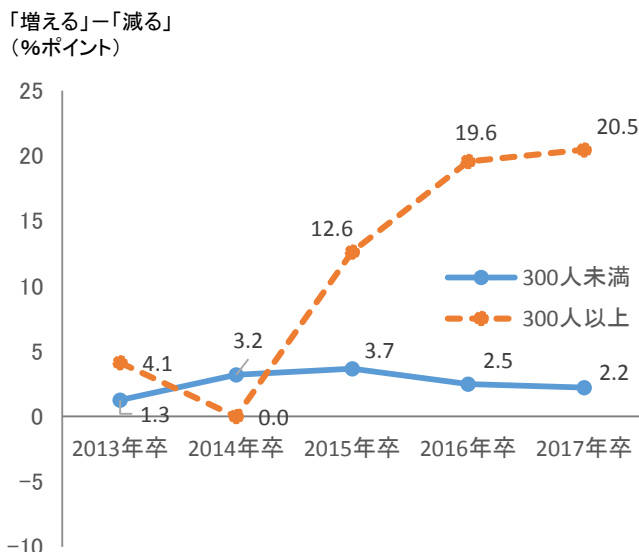
東北地方 新卒採用見通しの経年比較(従業員規模別・業種別)

東北地方の大学生・大学院生の新卒採用見通しを見てみると、従業員規模別については、2017年卒において、従業員規模300人以上の「増える—減る」のポイントが+20.5ポイントと、従業員規模300人未満のポイント(+2.2ポイント)と比べ、「増える」が「減る」を大きく上回っている。従業員規模300人以上企業は2015年卒以降は「増える—減る」のポイントが上昇傾向であるのに対し、従業員規模300人未満についてはポイントは横ばいで推移している。全国と比較すると、従業員規模300人以上においては、全国よりも上回るポイントである。その一方で、従業員規模300人未満については、全国ポイントは上昇している一方で、東北地方は全国よりも低く、横ばいが続いている。

業種別における「増える—減る」のポイントは、2017年卒において、製造業は+7.9ポイント、流通・金融・サービス業は+8.4ポイントとなっている。業種については、製造業の2014年卒において、震災による事業の立ち上がりが遅れたことが影響して「増える—減る」のポイントがマイナスとなったが、その後はプラスに転じ、いずれの業種においても採用意欲が高まっていることがうかがえる。

■従業員規模別 新卒採用見通しの経年比較

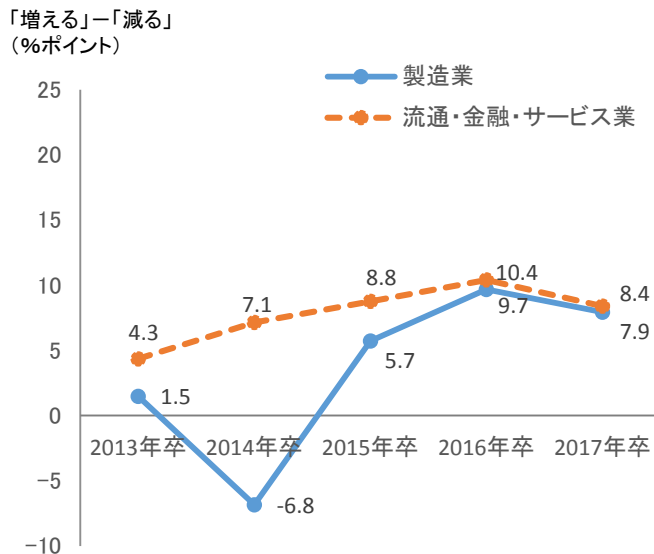
(東北地方、大学生・大学院生)



注)採用見通しの結果は6ページに掲載

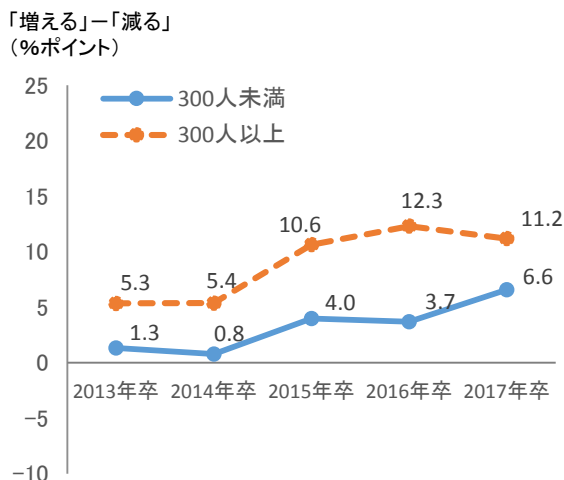
■業種別 新卒採用見通しの経年比較

(東北地方)



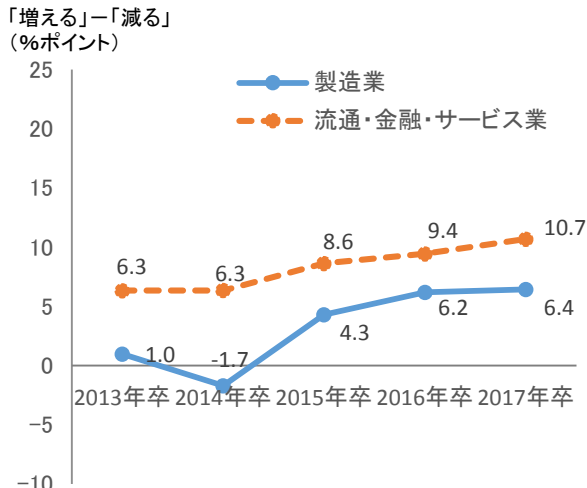
□従業員規模別 新卒採用見通しの経年比較

(全国、大学生・大学院生)



□業種別 新卒採用見通しの経年比較

(全国、大学生・大学院生)



■東北地方・従業員規模別 新卒採用見通しの経年比較(大学生・大学院生)

【300人未満】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	80	6.3%	28.8%	5.0%	35.0%	25.0%	-	+1.3
2014年卒	125	4.0%	38.4%	0.8%	32.0%	24.0%	0.8%	+3.2
2015年卒	136	7.4%	39.0%	3.7%	25.0%	25.0%	-	+3.7
2016年卒	120	8.3%	28.3%	5.8%	24.2%	33.3%	-	+2.5
2017年卒	135	5.9%	41.5%	3.7%	22.2%	26.7%	-	+2.2

【300人以上】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	97	14.4%	41.2%	10.3%	32.0%	2.1%	-	+4.1
2014年卒	102	10.8%	54.9%	10.8%	22.5%	1.0%	-	0.0
2015年卒	95	21.1%	41.1%	8.4%	26.3%	3.2%	-	+12.6
2016年卒	92	26.1%	46.7%	6.5%	19.6%	1.1%	-	+19.6
2017年卒	88	26.1%	40.9%	5.7%	26.1%	1.1%	-	+20.5

■東北地方・業種別 新卒採用見通しの経年比較(大学生・大学院生)

【製造業】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	68	8.8%	38.2%	7.4%	33.8%	11.8%	-	+1.5
2014年卒	73	2.7%	35.6%	9.6%	35.6%	16.4%	-	-6.8
2015年卒	70	11.4%	32.9%	5.7%	30.0%	20.0%	-	+5.7
2016年卒	62	16.1%	35.5%	6.5%	25.8%	16.1%	-	+9.7
2017年卒	63	11.1%	39.7%	3.2%	30.2%	15.9%	-	+7.9

【流通・金融・サービス業】

(ポイント)

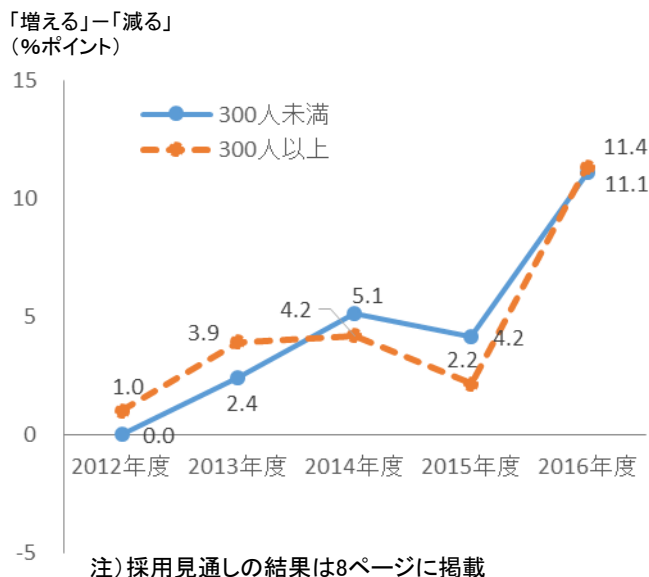
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	92	12.0%	38.0%	7.6%	31.5%	10.9%	-	+4.3
2014年卒	126	10.3%	54.0%	3.2%	23.0%	9.5%	-	+7.1
2015年卒	137	14.6%	44.5%	5.8%	22.6%	12.4%	-	+8.8
2016年卒	125	16.8%	39.2%	6.4%	20.8%	16.8%	-	+10.4
2017年卒	131	13.7%	44.3%	5.3%	19.8%	16.8%	-	+8.4

東北地方 中途採用見通しの経年比較(従業員規模別・業種別)

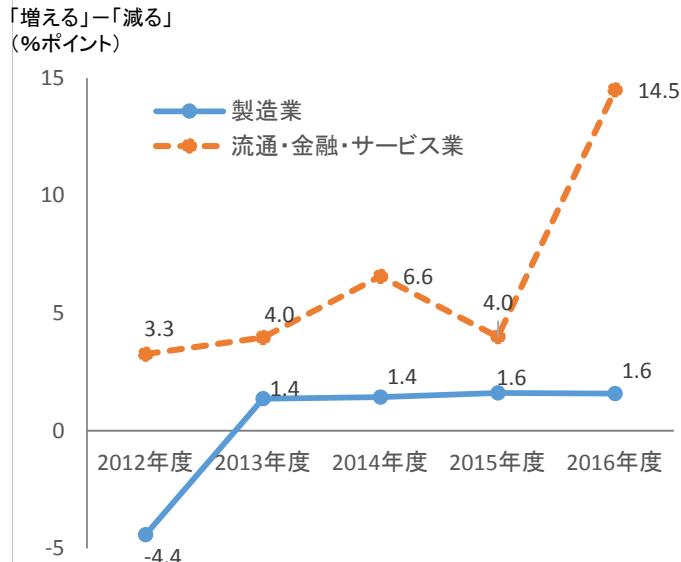
東北地方の正規社員の中途採用見通しを見ると、従業員規模別の2016年度の「増えるー減る」のポイントは、300人未満企業において+11.1%ポイント、300人以上企業において+11.4%ポイントと、規模にかかわらず水準が高いことがわかる。過去の「増えるー減る」のポイント推移を見ると、2015年度において前年よりポイントが低下したが、それ以外の年についてはポイントが増加しており、従業員規模にかかわらず採用意欲が高まっていることがうかがえる。

業種別について見ると、2016年度の「増えるー減る」のポイントは、流通・金融・サービス業において+14.5%ポイントと、製造業の+1.6%を上回っている。過去の推移を見ても、流通・金融・サービス業の方がポイントを上回っている。流通・金融・サービス業においては震災後の事業の立ち直りが早く、景況感の上向きも重なり採用意欲が高まっているが、地域の製造業を中心に震災の事業の立ち直りが遅く、採用意欲については上昇しているが、他の業種ほど高くなっていないことを表している。

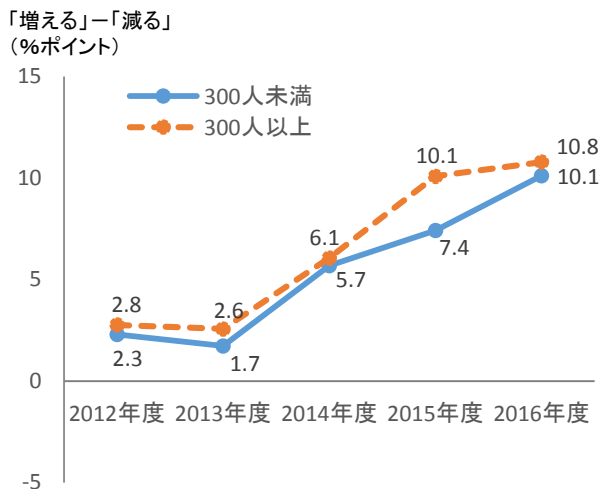
■従業員規模別 中途採用見通しの経年比較
(東北地方)



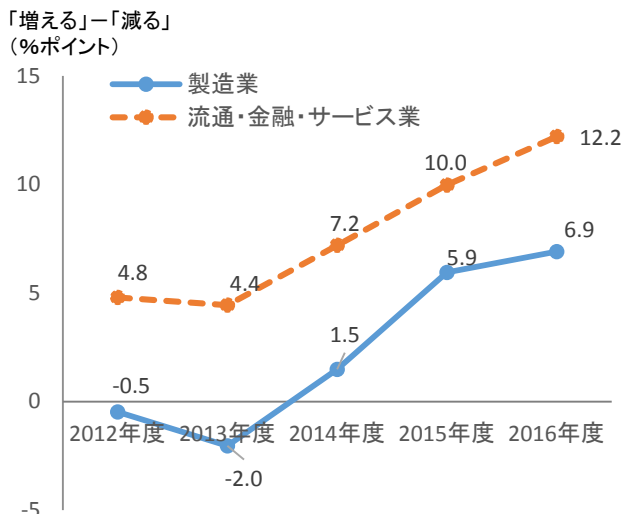
■業種別 中途採用見通しの経年比較
(東北地方)



□従業員規模別 中途採用見通しの経年比較
(全国)



□業種別 中途採用見通しの経年比較 (全国)



■東北地方・従業員規模別 中途採用見通しの経年比較

【300人未満】

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	80	6.3%	22.5%	6.3%	47.5%	17.5%	-	0.0
2013年度	125	7.2%	32.8%	4.8%	44.0%	11.2%	-	+2.4
2014年度	136	8.8%	36.0%	3.7%	34.6%	16.9%	-	+5.1
2015年度	120	12.5%	31.7%	8.3%	32.5%	15.0%	-	+4.2
2016年度	135	14.1%	39.3%	3.0%	34.8%	8.9%	-	+11.1

【300人以上】

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	97	6.2%	33.0%	5.2%	45.4%	10.3%	-	+1.0
2013年度	102	8.8%	36.3%	4.9%	42.2%	7.8%	-	+3.9
2014年度	95	9.5%	38.9%	5.3%	34.7%	11.6%	-	+4.2
2015年度	92	7.6%	40.2%	5.4%	40.2%	6.5%	-	+2.2
2016年度	88	13.6%	39.8%	2.3%	33.0%	11.4%	-	+11.4

■東北地方・業種別 中途採用見通しの経年比較

【製造業】

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	68	4.4%	33.8%	8.8%	41.2%	11.8%	-	-4.4
2013年度	73	6.8%	27.4%	5.5%	43.8%	15.1%	-	+1.4
2014年度	70	7.1%	25.7%	5.7%	38.6%	22.9%	-	+1.4
2015年度	62	12.9%	33.9%	11.3%	33.9%	11.3%	-	+1.6
2016年度	63	7.9%	34.9%	6.3%	38.1%	12.7%	-	+1.6

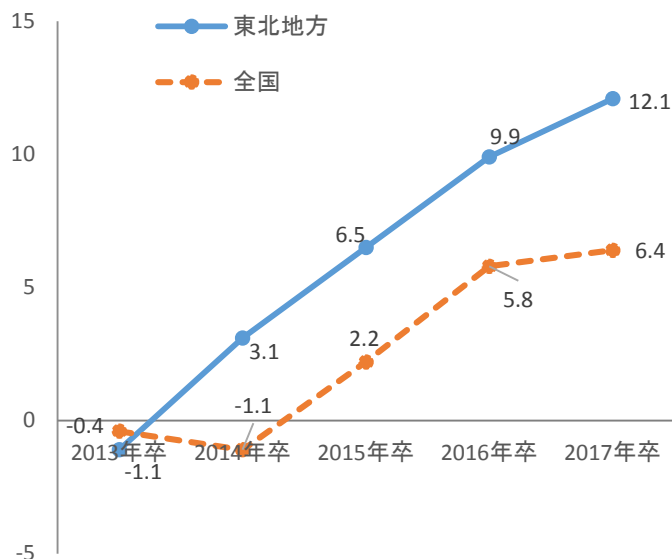
【流通・金融・サービス業】

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
2012年度	92	6.5%	26.1%	3.3%	50.0%	14.1%	-	+3.3
2013年度	126	7.1%	39.7%	3.2%	42.9%	7.1%	-	+4.0
2014年度	137	10.2%	40.9%	3.6%	32.1%	11.7%	-	+6.6
2015年度	125	8.8%	36.0%	4.8%	38.4%	11.2%	-	+4.0
2016年度	131	15.3%	42.0%	0.8%	32.8%	9.2%	-	+14.5

【参考】新卒採用見通しの経年比較(高校生)

■新卒採用見通しの経年比較(高校生)

「増える」-「減る」
(%ポイント)

【東北地方】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	177	4.0%	28.2%	5.1%	35.0%	27.7%	-	-1.1
2014年卒	227	7.5%	32.6%	4.4%	30.4%	25.1%	-	+3.1
2015年卒	231	11.7%	32.9%	5.2%	25.5%	24.7%	-	+6.5
2016年卒	212	16.0%	29.2%	6.1%	21.7%	26.9%	-	+9.9
2017年卒	223	15.2%	35.4%	3.1%	24.7%	21.5%	-	+12.1

【全国】

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
2013年卒	4673	3.2%	27.8%	3.6%	25.5%	39.7%	0.1%	-0.4
2014年卒	5063	4.0%	28.1%	5.1%	24.6%	38.1%	0.2%	-1.1
2015年卒	4931	5.8%	28.9%	3.6%	22.7%	38.9%	0.1%	+2.2
2016年卒	4618	8.4%	29.9%	2.6%	25.2%	33.7%	0.2%	+5.8
2017年卒	4794	8.9%	31.4%	2.5%	22.7%	34.3%	0.1%	+6.4